

すくすくだより(ひよこぐみ)

優しい風が吹き、木々や花が芽吹き始める様子を、春の訪れを感じるこの頃。暖かな陽の光とともに、小さな虫や草花を見かける季節となりました。

この1年を振り返り、ひよこぐみの子どもたちが大きく、のびのびと成長したことを嬉しく感じます。

春



初めての環境に緊張して戸惑うこともありました。おうちの人に会いたくなくなり、おもちゃや遊び場所の取り合いになったり泣くこともありました。大好きなわらべうたをするとすぐに笑顔になりました。

夏

水や泥に触れて夏ならではの遊びをしました。氷を使って遊んだ時、ひんやりとした感触に「つめたいい!」とびっくりしていました。



秋



イチョウ並木をお散歩したり、コオロギやバッタなどを捕まえ、秋の自然にたくさん触れることができました。

冬

日差しのある日は公園に行き、思いっきり体を動かして寒さを吹き飛ばしました。遠足では、愛情いっぱいのお弁当に目をキラキラさせて食べました。



入園、進級したばかりの頃は、慣れることに精一杯で、不安になり泣いてしまうこともありました。毎日友達や保育者と一緒に生活していく中で、自分から友達に関わっていき、言葉などでやりとりをすることが増えてきました。自分でできることも増え、子ども達の成長に驚きます。これからも子ども達の成長を見守りたいと思います。一年間ありがとうございました。